

市制80周年記念事業ロゴマーク

地域との連携を目標に、イラストやポスターなどの制作実績のある神奈川県立小田原城北工業高等学校デザイン科に、ロゴマーク作成を依頼しました。

提出された35人の生徒の作品の中から、小田原市制80周年記念事業実行委員会で、このロゴマークを決定し、本事業のPRのため、活用しています。



作成者コメント

佐野 彩菜(さの あやな)さん

神奈川県立小田原城北工業高等学校 デザイン科3年

「まず一番最初に『梅の花』というのが大きなコンセプトになります。

梅は小田原市の花であり、また有名な特産品であることから、小田原らしさや80周年という華やかな節目を演出できると思い、枝付きの生き生きとした梅の花を描き入れました。

色は梅の部分になじむよう紅色を使い、レトロな扉を模した形にしています。これは私たちの街、小田原が80周年を越えてより長く続くよう、次の世代へ続く扉という意味を込めました。」